



今後皆様をしっかりと市政に届けるべく、たくさんの方に会い、たくさんのご意見を聞き、政策にしっかりと反映させるよう務めます。

市議会議員として就任してから、間もなく4年を迎えます。これまで姫路市のため、地域のため、子どもたちのため活動をさせていただいたのも皆様のご指導の賜物と心から深く感謝申し上げます。

「はじめに」

皆様の「声」を届け、しっかりと「反映」できる市政をめざす!!

皆様のおお一層のご指導ご鞭撻をよろしくお願い申し上げます。

さて、3月11日に発生した東北関東大地震は未曾有の災害となり、犠牲者の数

も戦後で最も多くなりました。ご親戚、ご友人の中で災害に遭ったという方もいらっしゃるのではないのでしょうか。被害に遭われた方にお見舞い申し上げますとともに、お亡くなりになられた方に心からお悔やみを申し上げます。

姫路市でも、被災地の救援、支援を行うため、災害発生直後から消防局や水道局、また保健所から多くの職員の方が派遣されています。被災地の一刻も早い復興を願わずにはいられません。

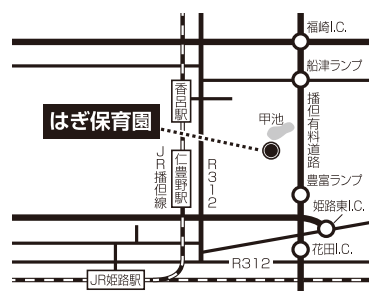
「救援物資を届けたいのだけれど、どこにもっていけば・・・」という問い合わせもたくさんいただきました。姫路市で

は、後記のところ被災地に届ける救援物資、また災害義援金を受け付けています。お気持ちを届けたいという方は、是非ご活用ください。我々市議会としてもできるかぎりの支援を行ってきたいと考えています。(救援物資、また義援金のお申し込みは4Pをご覧ください。)

出陣式のご案内

【とき】
4月17日(日)
〔午前10:00～〕

【ところ】
はぎ保育園北 駐車場
姫路市豊富町豊富1526-1



事務所開き

1月15日に後援会事務所開きをいたしました。大変寒い中でしたが、200名を超える方に詰めかけていただき、温かい激励の言葉をいただきました。改めて、皆様の「思い」をしっかりと市政に届けなくては!と決意も新たにいたしました。その後も事務所には多くの方に激励に来ていただき、また諸活動のお手伝いもいただいています。心から感謝の気持ちでいっぱいです。



萩原ただすけを囲む会

2月の中旬から北東部地域(船津・山田・砥堀)を中心に多くの場所で「萩原ただすけを囲む会」を開催させていただきました。夜の出にくい時間帯にも関わらず多くの方にご参加いただき、貴重なご意見をいただきました。いただいたご意見は、姫路市政の中で活かしていきたいと思っております。



震災義援金等の受付のご案内

義援金箱の設置場所

- 平日の受付
 - 姫路市役所1階ロビー
 - 中央、飾磨、広畑、網干、白浜の各支所(駅前市役所を除く)
 - 家島、夢前、香寺、安富の各地域事務所
- 土・日・祝日の受付
 - 姫路市役所北別館1階 □飾磨支所

義援金の受付場所

- 平日の受付
 - 福祉総務課(姫路市役所1階)
- 土・日・祝日の受付
 - 姫路市役所 北別館1階

救援物資の受付

受付物資は、毛布、タオル、下着等です。未使用(新品)のものでお願いします。

- 平日の受付
 - 姫路市役所北別館1階
 - 中央、飾磨、広畑、網干、白浜の各支所(駅前市役所を除く)
 - 家島、夢前、香寺、安富の各地域事務所
- 土・日・祝日の受付
 - 姫路市役所北別館1階
 - 飾磨支所

振込み等による義援金の受付

振込み等を利用される方は次のとおりです。

郵便振替
【振替口座】00140-8-507
【名義】日本赤十字社

通信欄に、「東北関東大震災義援金」と明記してください。受付証を希望される方は、併せて「受付証希望」と明記してください。

PROFILE

昭和48(1973)年2月14日姫路市豊富町江鮎生まれ【38歳】

- 家族 妻 宜子 父 勝義 母 瞳
- 学歴 豊富小学校卒業後、白陵中学校・白陵高等学校卒、法政大学法学部法律学科卒
- 職歴 はぎ保育園事務 萩原行政書士事務所開設 平成19年姫路市議会議員初当選
- 現在 議会/経済委員会委員、交通計画調査特別委員会副委員長 会派/創夢会・会計その他/姫路市ソフトボール協会会長、姫路スターライオンズクラブ会員



姫路市発展のために

萩原ただすけ1期4年の市議会での取り組み。

これまで1期4年の間に市議会の一般質問で取り上げた課題、問題について振り返りながら今後の活動にどう反映させていくかを検証いたします。



第1回 (平成十九年十二月五日)

- 姫路市に行財政改革について
- 「新たな公」による政策実現に向けて(コミュニティバスの推進など)
- 地域特性を活かした都市づくり
- 今後の農業に向けて(園芸センター、後の農業振興センター)の活性化など



- 最近の子どもを取り巻く諸課題について(子どもの安全確保)

第2回 (平成二十年十二月三日)

- 保・就学前教育の充実など)
- 市民への消防・防災意識の啓発について

第3回 (平成二十一年十二月二日)

- 分権社会の中での政策法務及び訴訟法務について
- 農業の発展的施策と田園地帯のまちづくり構想について(地産地消のさらなる取り組みなど)
- 大規模団地の高齢化への対策について
- 地域特性に合った公共交通の取り組みについて
- 小中一貫教育と子育て支援について(病後児保育の対策についてなど)



第4回 (平成二十二年十二月七日)

- 本格的な地方分権時代に向けての姫路市の姿勢について
- 姫路市での「事業仕分け」手法の導入について
- 新しい時代の農業政策について(農業法人の活用・グリーンツーリズムの活用など)
- 姫路市食肉センターについて
- 就学前児童に対するカウン

- セリング体制の強化とミニ児童相談所の設置について
- 姫路市の広報のあり方について

第5回 (平成二十三年十二月七日)

- 姫路版の事業仕分けについて
- 姫路市の公共施設の今後のあり方について
- 姫路市活性化のための人事管理・人事交流について(国、県からの出向職員の活用など)
- 情勢が大きく変わる変革期での農業支援策と街づくりについて(鳥獣害対策など)
- 道路事故と交通事故への対策について
- 「子ども・子育て新システム



「ム」を踏まえた子育て支援策について(セクションの設置など)

4回の質問で多く取り上げた項目は①農業振興策②子育て支援・教育改革など子どもに関する課題③コミュニティバスなど高齢者福祉に関する課題④地域主権の流れの中で行政がやるべき課題などです。

今後、政権の如何にかかわらず、地域主権が加速化することが考えられます。地方自治の本旨である「地域のことは地域で考え地域で行う」地域主権を実践するためにも行政がいろんな課題に柔軟に対応できる能力をもつ必要があります。4年間の議会生活を通して行政を見てい

ると姫路市独自の施策を明確に実践できていないところが多くあると感じます。どこでもやっている総花的な施策ではなく姫路市民が必要としている、姫路市独自の、姫路らしい施策を考え打っていく必要があります。【①(子育て)】 この数年農業従事者の減少や耕作放棄地の増加などこれまでの考え方が通用しないところに至っていると考えられます。認定農業者を支援し、活用する形での農業振興、また、農業振興センターのさらなる活性化を進めて地域を元気にするなど新たな施策も必要です。また、鳥獣被害が拡大するなど新たな課題も多く出てきています。同時に農業振興地域、市街化調整区域のまちづくりについても踏み込んで考えなければなりません。今後、どんなまちになるのがいいのか皆さんとともに考えながら、農業支援策の充実を求めていきます。

【②(子育て)】 子育て支援・教育改革は、ここ数年で国の制度も大きく動き出し、各自治体でも独自の施策を打ち出しているところが多く出てきています。姫路市でも23年度の重点事業の一つに掲げていますがまだまだ独自性が少なく、十分とは言えません。姫路市独自の施策を展開するためにも子育て・教育の専門的な部署の設置も求めています。姫路市で子どもを育てよかったですと思ってもらえる施策を進めるよう要望してまいります。【③(コミュニティバス)】 コミュニティバスの導入などを含め、支援策の充実を訴えてきました。コミュニティバスについては、各地域で実現に向け勉強会を開くなど活動をしていただいています。地域にあった形でできるだけ早く実現できるように、地域の皆さんのご協力をいただきながら、進めていきたいと思っています。また、現在、介護・支援の必要な高齢者に十分な介護・

支援ができていない状況にあります。地域に密着した形で介護や支援ができる施設やシステムの整備を要望してきましたが、今後も引き続き訴えていきたいと思えます。【④(市民目線での行政運営を要望してきました)】 4年間に農政環境局が設置され、農業施策が充実してきました。子育てについても専門部署を設けるとの方向性が示されました。さらに、来年度から全事業を見直すことも決まっています。徐々にではありますが、要望してきたことが実現してきています。今後は、さらにそれらが進展していくように、皆様の意見を聞き、市政にしっかりと届けていきたいと思っています。今後是非皆さんの声をたくさんお聞かせください!!